

(第7号様式)

令和6年度 第2回計画変更
令和5年度 第1回計画変更(特に軽微な変更)
令和3年度 新規採択希望

草地畜産基盤整備事業(草地整備型【道営草地整備事業】)

変更計画概要書

りくべつだい ちく
陸別第2地区

北海道十勝総合振興局

陸別第2地区 土地改良事業(区画整理) 変更計画概要書

I 変更を必要とする内容及び理由	事業種	変更内容			変更の理由
		地域	主要工事	事業費	
	区画整理	○	○	○	・営農計画の変更による事業量及び事業費の減。 ・環境影響調査の減による事業費の減。

1 地域											
事業種	区分 地目	現 計 画				変 更 計 画				変更の有無	
		田	畑	山林原野	その他	計	田	畑	山林原野		その他
区画整理			483.5	5.7		489.2	392.9	2.6		395.5	有
合 計			483.5	5.7		489.2	392.9	2.6		395.5	

2 主要工事計画											
(1) 事業種	区分 項目 名称	現 計 画				変 更 計 画				変更の有無	
		排水量 (m3/s)	貯水量 (千m3)	取水量 (m3/s)	受益面積 (ha)	排水量 (m3/s)	貯水量 (千m3)	取水量 (m3/s)	受益面積 (ha)		

(2) 農業用水路	事業種	区分 項目 名称	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無
			延長(m)	受益面積 (ha)	延長(m)	受益面積 (ha)	
(3) 農業用排水路	事業種	区分 項目 名称	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無
			延長(m)	受益面積 (ha)	延長(m)	受益面積 (ha)	
(4) 農業用道路	事業種	区分 路線名	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無
			延長(m)	構造	延長(m)	構造	
(5) 農地保全等施設	事業種	区分 名称	現計画		計画変更		変更の有無
			受益面積(ha)		受益面積(ha)		
(6) その他改良保全	事業種	工事種類	現計画		計画変更		変更の有無
			受益面積(ha)		受益面積(ha)		
	区画整理			489.2		395.5	有
	草地整備改良		483.5		391.8	有	
	草地造成改良		5.7		3.7	有	

3 事業費							
事業種	区分	現計画 (千円)	変更計画 (千円)	増減 (千円)	増減の内訳 (千円)	変更の有無	
区画整理		874,000	754,100	△ 119,900	自然増減	146,000	有
					工法変更	△ 27,000	
					事業量変更	△ 227,000	
					その他	△ 11,900	
合計		874,000	754,100	△ 119,900	自然増減 146,000 工法変更 △ 27,000 事業量変更 △ 227,000 その他 △ 11,900		

※変更計画概要書の「II 変更後の概要」に関しては、当初法手続に係る「計画概要書」ほぼ同じ項目設定であるので、内容に変更なければ当初法手続時と同じ内容を記載する。

II 変更後の概要								
1 目的								
<p>陸別町は、昭和39年の大冷害を契機に基幹作物をそれまでの豆作中心の畑作経営から酪農に切り替えると共に、肉用牛の飼育を経営に取り入れながら寒冷地農業を確立を目指してきた。これまで開拓により自己閉塞された土地及び国営農地開発事業「トムム地区」(S41～S46)、「小別別地区」(S43～S47)に造成された耕地をはじめとし、その後も各種事業を活用して生産基盤の確立を図ってきた。</p> <p>しかし、地区内の未整備ほ場では起伏や勾配により営農作業に支障をきたしているほか、排水不良により作物生育に悪影響を及ぼしている。そこで、本事業での基盤整備を通して生産基盤の維持及び強化を図り、粗飼料事業率の向上や生産コストの削減、大型機械の有効活用による作業効率の向上をめざす。</p>								
2								
(1)地域の所在		北海道足寄郡陸別町						
(2)地域の現況								
地域の所在及び現況	ア 地形	洪積台地						
	イ 地質	洪積土						
	ウ 土壌	火山灰性土壌						
	エ 気象	内陸性気候						
平均気温		4.5 °C	かんがい期平均気温	14.9 °C				
平均降水量		791.0 mm	最深積雪深	71	平均降水日数	114.2 日		
根雪期間		12月11日から3月20日	無霜期間	5月17日から10月9日				
オ 水利状況								
カ 営農状況		山間の狭長な場所に開かれている陸別町農用地において、土地資源を最大限に活用できる農業は酪農・肉用牛生産が最適であり、現在では酪農及び肉用牛に係る産出額は本町農業産出額の99%を占めており、本町の期間作目である。						
キ 地域環境の概況		十勝・オホーツクの両振興局界に接する十勝東部の北端に位置し、面積は東西に40.1km南北に20.8kmの総面積608.8km ² を有している。気候については内陸性で冬期間の寒冷が厳しく零下30°を超えることがある						
(3)地積及び関係戸数								
		地目	田	畑	山林・原野	その他	計	受益戸数
		戸数	(ha)	(ha)	(ha)	(未利用地)		(戸)
全体		現況		392.9	2.6		395.5	26
		計画		395.5			395.5	26
3 (1)事業計画内容								
基本計画	草地整備や草地造成、暗渠排水の整備を行い、地域の粗飼料自給率の向上や生産コストの削減、大型機械の有効活用による作業効率の向上を目指す。							
	(2)環境との調和への配慮							
本地区は、陸別町田園環境整備マスタープランの「環境配慮区域」及び「環境創造区域」に位置付けられており、降雨時の工事を避けて土砂や濁水の流失防止に努め、マスタープランの基本方針に従い周辺環境に配慮して事業を実施する。								
工事又は管理の要領	主要計画	事業種	受益戸数 (戸)	受益面積 (ha)	事業量及び事業内容			
		区画整理	26	395.5	草地整備改良 A=391.8ha 草地造成改良 A= 3.7ha			
		施設名	管理団体名		管理方法			
		造成又は改良される施設の管理方法等						

換地計画の要領	5 (1)換地計画樹立の必要性							
	(2)換地計画樹立の基本方針							
	ア 従前の土地の地積の基準							
	イ 農用地集団の方法							
	換地区	地帯別、グループ別団地の設定	位置選択		個人別換地の方法 1戸当たりの目標団地数		区画畦畔の取り扱い	
	ウ 非農用地の換地方針							
	換地区	種類	非農用地区域の位置の概略	面積 ha	換地の手法	換地取得予定者	その他	
	エ 清算の方法							
(3) 土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積								
換地区	機能交換に係る土地			一般公有地		合計		
	国有地 ha	道有地 ha	市町村有地 ha	計 ha	ha	ha		
(4)換地処分の時期に関する特則								
費用の概算	事業種	事業費	負担区分			工期 令和3年度 ～ 令和7年度	関連事業費	備考
		千円	国 千円	道 千円	その他 千円			
	草地畜産基盤整備事業(草地整備型【道営草地整備事業】)	754,100	50% 377,050	25.0% 188,525	25.0% 188,525			
	区画整理	754,100	377,050	188,525	188,525			
効果	(1)事業効果							
	効果項目	畜産物生産効果	営農経費節減効果			その他	計(千円)	
	効果額	44,540	17,267			19,778	81,585	
	所得額	74,208	17,267				91,475	
	(2)事業の効用							
	項目 \ 事業種	全体	区画整理					備考
	総費用	865,963	865,963					
	総便益額	1,688,797	1,688,797					
	総費用総便益比	1.95	1.95					
	総所得償還率	-	-					
増加所得償還率	15.3	15.3						
8 他事業との関係	(1)農業部門内における他の事業との関係及び調整方法					9 計画(変更)概要図		
	該当なし					別図のとおり		
	(2)農業部門外の事業との関係及び調整方法					10 その他		
	該当なし							